

2025年 8月.26日作成 Ver.2

研究課題名「唾液腺腫瘍穿刺吸引細胞診の術前診断法としての妥当性の検証」に関する情報公開

1. 研究の対象

本研究の対象者は、2013年1月1日から2025年6月30日の間で、名古屋大学医学部附属病院、岐阜大学医学部附属病院において唾液腺腫瘍が疑われ、穿刺吸引細胞診および組織診が施行された患者様です。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的 :

唾液腺における細胞診の過去の検査精度、組織診との不一致例を明らかにすることで、良悪性の鑑別困難または組織型推定困難な疾患を把握し、その形態学的特徴を捉え、細胞診の精度向上を目的とします。また、近年発刊されたミラノシステムでの細胞診の再評価も行い、当院の細胞診断法としての活用の妥当性を検証することを目的とします。

研究方法 :

2013年1月1日から2025年6月30日の間で、唾液腺に対して細胞診及び組織診の両方が施行された患者様を対象に、細胞診結果と組織診結果を照らし合わせ、統計解析を行うことで、細胞診の検査精度を明らかにします。細胞診と組織診の結果不一致例については再鏡検を行い、その形態学的特徴を捉えます。また、細胞診についてミラノシステムを用いた再判定を行います。

研究期間：実施承認日～2030年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、細胞診材料名、組織診材料名、細胞診結果、組織診結果、組織診所見

試料：細胞診標本、組織診標本

4. 外部への試料・情報の提供

名古屋大学医学部附属病院と岐阜大学医学部附属病院でのデータのやり取りは、東海国立大学機構のメールや OneDrive を用いて、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。また、標本の再鏡検が必要な場合は、研究者が施設に赴く、または郵送で標本の貸出を行います。

5. 研究組織

岐阜大学医学部附属病院 宮崎 龍彦

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連試料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者

名古屋大学大学院医学系研究科臓器病態診断学・講師・中黒 匡人

住所：名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話番号：052-744-2649

e-mail：mnakaguro@med.nagoya-u.ac.jp

岐阜大学医学部附属病院病理部・教授・宮崎 龍彦

住所：岐阜市柳戸 1-1

電話番号：058-230-6000